

○

午後 1時31分開会

○委員長 では、決算審査特別委員会を開催いたします。

○委員長 本日は、意見・要望事項を協議の上、最終的な決算審査報告書の意見・要望として取りまとめ、その後採決という日程を進めてまいりますので、よろしくお願いをいたします。

○委員長 それでは、これより意見・要望の協議を行います。

お手元に提出いただきました意見・要望事項と、それを集約した案文を用意いたしました。

各会派からの意見・要望事項については、広範多岐にわたっているため、一般質問と思われるものは除き、内容を集約した大綱的なものとなっております。

なお、協議により多くの意見があったものについては、案文を修正することといたします。また、意見・要望の中で取り上げられなかったもので特に強い要望のあるものについては、委員長報告の中で口頭で取り上げることといたします。したがって、御意見、主張などは協議していく中で申し述べてください。

○委員長 それでは、案文の各項目について、1つずつ協議を願います。

まず、(1)安全・安心について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 お手元にお配りしております意見・要望(案)の1の(1)安全・安心でございます。朗読いたします。「市民が安全で安心して暮らせるまちづくりの推進のため、サポカーや地域住民によるパトロール等のさらなる防犯対策の充実に努められたい。また、消防については、充足率の向上に努めるとともに、消防団は社会情勢等の変化に合わせた取り組みを図られたい」以上でございます。

あと、「サポカー」につきましては、済みません、正式名称等をいま一度確認させていただきます。必要に応じて変更させていただければと思いますので、御検討いただければと思います。

○小泉 サポートパトロールカー。サポカーって言わないですか。サポートカー、サポートカーで。「サポカー、サポカーとはいうんですけど」と呼ぶ者あり)サポートカーで。サポカーで通るからいいけどさ。大丈夫です。

○本池 正式名称書いて、括弧してサポカーって書くのが普通だからね。

○委員長 案文について、今のサポカーの部分も含めまして、いかがでしょうか。何か御意見等あれば。

[「いいんじゃないですか。大丈夫ですね」と呼ぶ者あり]

○委員長 まず、サポカーの部分はどうでしょうか。最終的には、公明党さんのほうの案文から出ているものなので、サポカーにしますか、それとも正式……

○小泉 サポカーでみんなわかれば、サポカーでいいですよ。わかるよね。青色サポカー。青色入れる。青色回転灯。（「わかるけど、意味はね」と呼ぶ者あり）

○宮田 こういうところは、やっぱり正式な名前を入れたい……

○日下 正式なほうがいいと思う。

○長瀬 調べていただいて。

○事務局 済みません。正式名称は、いま一度確認させていただきまして……

○小泉 確認して、それ入れてもらえばいいよ。

○委員長 じゃ、どちらも正式名称にするということ。

○小松 広報かしわにも載る可能性……私たちがわかっているとかわかっていないという問題じゃないと思いますよね。市民にわかるかわかんないかということ。

○委員長 承知いたしました。安全・安心については、サポカーの部分を正式名称にするということ、特にほかにはないということよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 わかりました。ありがとうございます。

では次に、（２）の財政について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 （２）財政でございます。「歳入においては、収納率の向上を図り、不納欠損、不用額の縮減に努められ、税収のみならず、市の財産を活用した広告収入事業等による収入増を推進されたい。公有財産の未利用地については、売却処分も含め有効活用を図られたい。市債については、借入料率が低利なため、借り入れ約款の内容を精査し、繰上償還等を検討されたい。また、国に対しては引き続き地方財源の拡充、補助負担金の増額を求められたい。歳出においては、補助金・助成金の交付適正化を図るとともに、契約、特に随意契約の締結に当たっては、財務規則の遵守及び管理監督体制の強化を推進されたい」以上でございます。

○委員長 こちらの案文について何か御意見特にございましたら、お願いをいたします。

○宮田 ここ、随意契約をあえて入れたのは、どういうところ……最後に、契約、特に随意契約の締結に当たっては云々というのは、ここにあえて入れたのは。（「会派から出ているの」「公明党さんのところですよ」と呼ぶ者あり）何かここを公明さんが強調する理由というのは、どういう理由からですか。

○小泉 随意契約をする。全然やんないというわけではないわけでしょう。全然随意契約がないということないでしょう。

○宮田 今随意契約も結構この前……研修とかやっているじゃないですか、公取委の、今までやっていなかったのをきっちりやっているから、特に強調する必要ないんじゃないかなって思うんだけど、何かここにわざわざ入れた理由というのが何かあるんですか。今回、私は契約のこともいっぱい……それで、事前にいろいろ、いろいろ聞いていると、かなりこの各担当課のほうで以前不祥事もあったり、それから違法に分割してやったりって、それはもう絶対ないみたいなことを強調して、頑

張ってやっているということ、特に教育関係に聞いたんだけど、それで研修もやっているというようなことってこの前、新聞に出ていたのかしらね。

○小泉 うん。いや、まだ随意契約がある部分については、こういうふうにしてほしいということを私は入れたわけで、公明党としては。

○宮田 じゃ、どの部分、どの部分を言っているの。

○小泉 いや、契約の部分で、随意契約がある場合によっては、こういうことをしてほしいということ。

○宮田 随意契約の、特に担当課扱いとか云々じゃなくて。

○小泉 なくて、契約で、入札だけで、随契がある、まだ残っていますよね。その部分のときは、こういう形でやってほしいということ。そういう要望みたいな……特にどこをとということじゃなくて。そういう形で入れました。

○宮田 わかりました。ちょっと勘違いしていました。はい、わかりました。

○委員長 特にほかの分ございますか。

○本池 そしたら、この契約の中で、委託の関係でうちと未来会議柏が出しているんですけども、これは一般質問的だということ、全く触れなかったのかな。契約のところの下の方に、委託の関係。私も金額を上げて1割示しているし、やっぱり委託、何でも委託するんじゃないかって、自分のところでできるのだからってあるでしょうということも前も言っていたんだけど、私はそういう視点で書いたんですけど、下も、未来会議柏さんも全般にこれいろいろ書いてあるから、全くこれ入れていないから、それは、じゃ一般質問的だから除いたのかな。

○宮田 そうじゃないよ。委託はたくさん、だって委託費はいっぱい出て、出していいんだから。山ほど委託はしているよ。

○本池 そうなんだよね。だからそんなところまでやる必要ないんじゃないかというのを見てみてね、まだ……（「やる必要がないって言うと、また意見だと……」と呼ぶ者あり）やる必要って、その中身によるんだけど……担当者でもできるそれなりのあれを持っている人たちいっぱいいるわけだから、そういう意味では細かいところはできるだけ、自分たちでできるところはできるだけ自分たちでやるということをやったりある程度やっていかないと、自分たちのスキルだって上がらないでしょう、逆にみんな委託しちゃったら。特にああいう専門的な土木関係の人たちなんか含めてね。だから、そういう意味も含めて、私はちょっと挙げたんですけど。

○委員長 どうでしょうか。委託事業に関しては、結構その是非については会派間の意見が分かれる部分もあるのかなというところもあったんですが、例えばこの未来会議柏さんのおっしゃっている、単に委託をするだけではなくて、その評価をしたり、適切な評価すべきであるというようなことに関しては、全会派一致できる部分もあるかなという気がするんで。

○宮田 ちょっとつけ加えると、今お金のことだけじゃなくて、例えば障害、福祉の、障害福祉の関係でいうと、柏は青和園と朋生園を直営でやっていたじゃない。だから、今の水道事業管理者で前総務部長さんやったときも、一番最初に配属され

たのが青和園で、やっぱりそういう現場がよくわかるというの、そういうところも全部委託になっちゃうと、今障害福祉課にいる人も現場全然知らないで、デスクワークからいろんなこと始めるから、委託の問題って、委託したほうが経費が安くなるというだけじゃなくて、やっぱり……（「よく知っている人がね、そういうのもあるんだよね」と呼ぶ者あり）そういう研修になっているという、仕事の。

○後藤 それ、どのぐらい入っていたんですか、その職員さん、現場に。例えば1年だとか1カ月だと。

○宮田 いや、もう……（「ずっとだよ」と呼ぶ者あり）もう直営でやっていたから、3年間ぐらい行っているんじゃない、最低でも。（「そうですよね」と呼ぶ者あり）

○日下 これ委託件数というのは、民間委託というだけでなく、例えばコンサルとかそういうのも……（「全部入って……」と呼ぶ者あり）本池さんはそういうことだと思うんだよ。要するにコンサル、何でもコンサル、コンサルで金額がこれだけだということでしょう。（「そう」と呼ぶ者あり）自分たちでということなんでしよう。

○本池 委託していろいろとやったものの成果についてもよく言うんですけれども、お蔵入りするときあるんです。立派な冊子つくって、いっぱい委託をしておいて、そのことが、じゃきちっと生かされているのかというところとそうじゃなくて、逆にもうお蔵入りで、要するに関係ない感じにされちゃうとき、いっぱいあるわけですよ。そういうのも以前指摘もしたんだけど、余り細かいこと言ってもしょうがないかなと思って、そういうこと含めて、今宮田委員が言ったことも含めていろいろと、やっぱり委託の問題というのはあると思うから、挙げておいたほうがいいんじゃないかなと思ったんだけど、皆さんの意見で。

○日下 委託、コンサルに委託するというの、物すごく多いですよ。それで、その一つが何百万、場合によって一千何百万って物すごいんだけど、特にハード事業のコンサルってね。ただ、私たちももっと具体的に、これが実際にこういうふうは無駄になっている、明確なものありますよ。例えば公民館のコンサルなんか、もう全く捨てたわけじゃないですか。もうあれだけで二、三千万かかっているんだけどね、だからそういうことを的確に、こういうものがあるじゃないかというふうな形で明らかにしていかないと、一般的に言っただけではちょっと難しい問題になるかな。

○後藤 委託のよしあしは、やっぱりあると思うんで、でもちょうど折り合いがつくのは、未来会議柏さんの、今村田委員長言ったけど、これが一番中間どころじゃないですか。きちっと、だから業務の内容を精査して、そうすべきか否かということを見きわめたいと。

○本池 そうね。それでよければ、うん、そのほうがいいと思います。（「それ追加したらどうですか」と呼ぶ者あり）

○委員長 そうですね。何か委託事業全般について、この文書をもとにして、その

事業を把握し、評価し、適切な見直しを図られたいというような一文を追加する形にいたしましょうか。

○本池 はい、そうですね。企画部や財政部ということでやるんじゃないなくても、全般……（「福祉は多いよね。物件費多いから、委託しても」と呼ぶ者あり）

○委員長 これどうしましょうか。今議会事務局に3人の方いらっしゃいますけど、ちょっとどなたかお一人に今の内容で簡単な一文つくっていただいて、後ほど……

○山下 今言えばいいじゃないですか。（「今文章つくっちゃって、ここで書き込めばいいじゃん」と呼ぶ者あり）

○委員長 今つくっちゃいますか。ええ、わかりました。じゃ、私のほうから、じゃ案文を示させていただきますが、「委託事業全般についてその事業を把握し、評価し、適切な見直しを図られたい」という文案で皆さんの文言をそれぞれ御意見をいただきながら修正できればと思うんですが。

○後藤 今委員長、何ですか。「委託事業全般についてその事業を……」

○委員長 「事業全般についてそれを把握し、評価し、適切な見直しを図られたい」

○後藤 「適切な見直しを図られたい」という、いいんじゃないですか。（「いいじゃないですか、それで、簡潔で」「趣旨がわかればいいんだからね」と呼ぶ者あり）

○委員長 委託事業の評価の機能を高めてくださいというように書いて、とりあえず……（「それでいいですよ」と呼ぶ者あり）本池委員、いかがですか。もちろん100%合意いただける内容ではないので。

○本池 そう、逆に評価だけじゃなくて、評価じゃなくって、見直しということのほうに私はシフト置いているんだけど。（「評価してでもよろしいですよ」と呼ぶ者あり）いや、でもそのときに今言ったような形の、もう本当に必要ないものまで、今はちょっとだんだん少なくなってきたけど、前はバブル当時だったからかな。例を言えば女性会館の計画、いいあれが出たんですよ。それはそれで私は実現してほしいと思っていたんだけど、それがだんだん、だんだんもう全然だめになっちゃって、今は全く関係ないという形で、これ冊子で出ていたの。それはそれで私は評価したんだけど、やっぱり事業としては没にされちゃったんですよ。だから、そういうのもやっぱりお金かけてやってもらったわけよ、いろいろね。だから、そういうことを含めて、やっぱり本当に必要なものということで、ある程度見通しが立ったものについては、もちろんきちっとやらなければならないから、そのところは私はいろいろと慎重にやってほしいなというのがあるんですね。（「それでいいでしょうね」と呼ぶ者あり）だから、見直しを入れていただければありがたいです。

○委員長 ほかに、財政についてはいかがですか。

〔「いいですよ、これで大丈夫です」と呼ぶ者あり〕

○委員長 じゃ、よろしければ、次に移りたいと思います。

次に、（3）行政改革について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 朗読いたします。（３）行政改革。「地域支援、子育て、環境、教育等の組織で横断的に取り組む施策については、統括する部署において事業全体の進捗状況を把握するとともに、関係部署の綿密な連携のもと、効果的かつ効率的な事業推進に取り組まれない。職員研修については一層の充実を図られたい」以上でございます。

○委員長 いかがでしょうか。御意見あればお願いいたします。

〔「いいよね」「はい、いいです。いいと思います」と呼ぶ者あり〕

○委員長 よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 特になければ、この文で決定をいたしたいと思いますが。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 では、行政改革に関しましては、こちらの文でつくらせていただきたい。では、特に強い御指摘等がなければ、この案文で確認をいたしたいと思います。

○本池 これ臨時職員の削減に努めますって書いてほしいですね。もうこれは意見が分かれるところでしょうから。

○委員長 では、次に（４）の地域づくりについて御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 （４）地域づくり。「男女共同参画社会の施策については、委託事業の見直しを含め、さらなる事業の改善を図られたい」以上でございます。

○委員長 いかがでしょうか。御意見等ございましたらお願いします。

○小泉 地域づくりは、男女共同参画だけじゃないと思うんだけど、もうちょっと何か入れるべきじゃないんですか。

○後藤 一番下のやつがすごくまとまっていませんか、未来会議柏……（「そう。この部分を入れたほうがいいような気がする」と呼ぶ者あり）これだけでいいような感じがしますが。

○委員長 では、この最後の未来会議柏さんの市民との協働事業についてというところを、この案文をもとに最初の部分に加えて……（「そうそう、その後に男女共同参画の、そうそう」と呼ぶ者あり）男女共同参画社会について。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○本池 ちょっと聞きたいんだけど、男女共同参画の委託事業を見直しして内容、改善の工夫が望まれるって書いてあるんですが、委託というのは要するに参画 e y e のあれの委託なんだよね。だから、私は、それを女性会館という言い方をしながらやっているんだけど、あそこはかなりお金使っていると指摘は中でも決算のときにあったんだけど、あの事業、どういうふうに見直しをしたらいいのかって、逆に私は、もうああいうのはやめて、きちっとしたそういう、センターは無理でも、できるスキルのある人をきちっと配置をして、発信をしたほうがいいと思

うのね。あの人たちは、本当にそういう意味では民間の人たちで、よくわかっている人たちばかりなんで、それはいいんだけども、やっぱりそういう発信だけじゃなくって、本当全体的にもう相談事業が一番大きいんだから、そういうのも含めて本当はそういう拠点もつくってほしいというのも私あったんだけど、あえて書かなかったんだけども、一般質問的かなと思ったりして、ちょっとこの内容はどういう意味なのか、ちょっと書いた人はいないんだっけ、きょう。

○長瀬 僕です。僕余り、要るか要らないかではなくて、委託事業の費用については、使い方がその金額に果たして見合った結果になっているかどうかというのがちょっと疑問なんです。だから、それは、かといって、この共同参画の事業の中での予算は限られているんで、その限られた予算の中でもっと効率よくつけ直したりとか、自分たちでできる工夫がもうちょっとあるんじゃないかなというようなことで書いたんです。

○本池 なるほどね。じゃ、わかりました。

○長瀬 100%否定とか、そういうことではない。

○本池 ただ、あの事業が本当にそういう意味では確か——予算の中では3分の2は占めているから、本当にそういう点では……

○長瀬 現状の予算では、あの事業を削ってしまっって、ほかに何かできるかというとなくなっちゃうんですよ。

○本池 何にもなくなる。そうなの、ないんです。だから、きちっとしたのをつかって私はやってほしいって言っているんだけど。

○長瀬 必要なことだと思うけども、あの予算の中ではあれが限界で、その中でもうちょっとでも工夫ができるよなって見えたと思うんです。

○宮田 今の体制の中ではやりようがないというのが私は感想。何をやっていいかが、要するに啓発事業しかできない。

○長瀬 でも、本来男女共同参画の推進事業というのは、単一事業ではなくて、庁内横断的な事業なんで……（「そうなんですよ」と呼ぶ者あり）だから、その予算を単一で考えるのではなく、ほかのところと連動していくことが必要なんだと思います。どうでしょうか。（「それはあるんですよね」「賛成」と呼ぶ者あり）

○本池 全くそのとおりです。それがなかなかやり切れていないんで、庁内の中のそれができ切れていないから、いつまでたっても同じようなことしかできていない。（「そうだよね」と呼ぶ者あり）それ私も同じ……

○宮田 でも、会館があるかないかという問題はまた違うから……

○本池 それは、拠点としてき、意味として……

○宮田 例えば久留米なんかすごく男女共同参画進んでいるじゃない。あそこは、職員も女性すごく、部長とか結構多くて、ブリヂストンのあるところだから、結構女性がすごく働いているから、そういう男女平等意識ってすごく進んでいるところの役所の中なんか……

○長瀬 場所によっては建物だけが浮いちゃっているところもある。（「それもあ

りますよね」と呼ぶ者あり)

○宮田 今そこの運営ですごく行き詰まっているところもある。

○本池 ただ、逆に今は地域づくり推進部というんだっけ。新しくできた部の昔、もうあっち行ったりこっち行ったりしているんですよ、部署がね。（「柏、なんかちょっとね」と呼ぶ者あり）一番最初なんか、民生関係だ、厚生関係だからといって、そこの課に一応最初に置かれたんだけど、私はずっと企画に置いてほしいと、総務課に置いてほしいという言い方してきたんですが、ただ今回特にあそこにあることによって、協働参画のいろんな仕事を手伝うなど言わないよ。半分そっちで、もう前半はほとんどそっちにかかわっていたのね。そういうこともあるから、やっぱりちゃんと自分たちの仕事としてきちっとできる形に私はやってほしいなというのがあって、それを言おうと思っているんだけど、今度ね。ちょっとその辺は中の組織の問題だ——含めて……

○小泉 委員長、さっきの未来会議柏さんの文書の最後のところは、「必要である」じゃなくて、「コントロールを図られたい」に変えてつけたらどうですか。

○委員長 「市民との協働事業については、庁内連携だけでなく、市民や関係団体の協働が重要な役割を担う時代となっており」——協働事業全体の把握とコントロール、把握とコントロール、「協働事業全体の把握とコントロールに努められたい」でよろしいですか。

[「それですね」と呼ぶ者あり]

○宮田 じゃ、これは入れないの、今のは。

○委員長 これはというのは。

○宮田 今のって。

○委員長 入れます、入れます。これは残して……

○宮田 でも、私何か読んだときに、特に「委託事業の見直しを含め」というのがすごく強く感じます。（「何かね」と呼ぶ者あり）だから、今委託しているのをおやめなさいに……（「やるなという意味じゃないんだけど」と呼ぶ者あり）そういうニュアンスじゃないって言っているんだけど、これはさ、見直しを、見直せみたいなニュアンスには……これとっちゃってもいいんじゃないの。「さらなる事業の改善」だけでもいいけど、「委託事業の見直し」って……（「そうね」「何か否定しているみたいになっちゃいますから」「賛成」と呼ぶ者あり）

○委員長 じゃ、最初に未来会議柏さんの5つ目のこの文章末尾を「に努められたい」に変えまして、その後この男女協働参画社会の施策についてはこの「委託事業の見直しを含め」の部分だけをカットしたものの文面にするというので、それでよろしいでしょうかね。大丈夫でしょうかね。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○委員長 わかりました。じゃ、そういう形でおつくりいたします。

大丈夫ですか。（「はい、大丈夫です」と呼ぶ者あり）記録とれていますか。

ありがとうございました。

では、次に市民生活について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 朗読いたします。（５）市民生活。「国民健康保険事業の運営に当たっては、引き続き市民の生活実態を捉え、的確な運営に努められたい。消費生活センターについては、機能の充実に努められたい」以上でございます。

○委員長 いかがでしょうか。御意見等あればお願いをいたします。

○宮田 消費生活センターというのは、「機能の充実」というのがすごく、ちょっとよくわかんない。ちょっと何か具体的なのがちょっと入ないと、機能の充実って何みたいなの。これだけ言われたら、担当課はやっているよって言いたくなるよな。

○長瀬 本当は、済みません、3番の行政改革のところに国保窓口等というのを、そちらに入っているんですが、国保のことだとするとこっちになるんですね。行革の改革のところに1個……「国保窓口の委託業務を評価し」という感じですが。国保、こっちが国保ならこっちに入る……（「そうだね」「市民生活になるよね」と呼ぶ者あり）

○委員長 でも、何か事業の評価だとかそういったものに関しては、何か行政改革最初の一文に全て反映させるというようなことみたいなんですね。

○長瀬 そうなんですね。わかりました。

○委員長 ただ、一方でもしこの市民生活の中で何らか、委員全員の間で国保窓口業務の委託業務の評価という部分で入れるべきだということと一致ができれば、それは入れることも可能だと思うんですけど。

○長瀬 いや、今が悪いと言っているんじゃないで、評価ができていなかったんですよ、僕質問したとき。評価できていますかって言ったら、できていなかったんですね。評価できていないというのは芳しくないって思うんです。いいか悪いかじゃなくて、評価できていないで委託するというのがおかしいんで。

○委員長 どうでしょうか。では、私のほうの判断では、入れても差し支えはそれほどないかなとは思いますが。

○長瀬 余り露骨にという意味じゃなくてですね。

○委員長 済みません、これ中どういうって特にないですですよ。別にその部分に国保関係のものが入っても。

○事務局 「国保窓口等」って記載がございましたので、国保だけじゃなくて、ほかの窓口も含めてかというふうに私どもが勝手に認識してしまいまして……

○長瀬 これ国保窓口等というのは、国保の事業の中の窓口等なんです。

○事務局 申しわけございません。

○長瀬 なので、だから窓口だけじゃなくて、いろいろあるだろうなというところの……

○事務局 申しわけございません。

○委員長 例えば国保窓口に例えば限定して、その国保窓口にかかわる委託業務について、適切な評価を行い、かつ交渉に努められたいみたいな一文を入れるのは、

決して悪くないとは思いますが、あとは皆さんの御判断で。

○長瀬 全体的なことだったとすると、済みません、最初に入っているので、だからあえてこれに入れなくてもいいのかもしれない。

○本池 国保そのもののあれが、ほら、窓口が全部委託されたのは事実だから、だからそのことを委員はおっしゃったんでしょう。

○長瀬 はい。

○本池 多分ね。私は評価と思わないんだけど、ちょっとごめんね。だから、そういうふうに。

○山下 いや、評価するって、よく評価するではなくて、ちゃんと見るという意味を……

○本池 そうかそうか、その意味ね。

○山下 はい。

○本池 それならいいです。ちょっとそれをもう既に評価をして、さらにサービス向上にとって、まだもっともっとそういう部署、国保だけじゃなくて、広げろという意味合いでとっていたんだけど、そう。

○委員長 とりあえず、ではその国保関連も含めて、評価に関しては今の行革の一文の中に反映されているという扱いでよろしいです。

[「はい、大丈夫です」と呼ぶ者あり]

○委員長 ほかの部分っていかがですか。よろしいですか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○委員長 市民生活について、このような形にさせていただきたいと思います。

では次に、環境について御協議をいただきたいと思います。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 (6) 環境。「放射能対策については、引き続き市民の不安解消等に取り組まれない。東京電力福島第一原発の事故による放射能対策費は、全て国及び東京電力に対して損害を補償するよう求められたい。また、エネルギー資源の有効活用とCO₂のさらなる削減に努められたい。再生可能エネルギーの導入についても積極的に取り組まれない。ごみ問題については、減量化対策を推進するとともに、清掃工場体制の見直しを検討されたい」以上でございます。

○委員長 こちらの案文について御意見等がありましたらお願いをいたします。

[「よろしいんじゃないですか」と呼ぶ者あり]

○委員長 よろしいでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長 次に、子育て支援について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 (7) 子育て支援。「子育て支援については、保護者の心身の疲労に配慮するとともに孤立化を防ぐため、利用しやすい相談支援体制の構築を図られたい。また、認可保育園の増設等により、引き続き待機児童の解消に努められ、病児・病

後児保育、一時預かり保育等の推進にも取り組まれたい」以上でございます。

○委員長 案文についていかがでしょうか。御意見をお願いできればと。

〔「いいんじゃない、これね」「いいと思います」と呼ぶ者あり〕

○委員長 特に懸念される所等なければ、この案文でいきたいと思います。

〔「はい、いいです」と呼ぶ者あり〕

○委員長 よろしいですか。宮田委員、何かお考えになっているようですけど……

○宮田 いやいや、いいです。

○委員長 よろしいですか。

○宮田 はい。

○委員長 では、こちらの案文にさせていただきたいと思います。

では、次に保健福祉について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 (8) 保健福祉です。「保健福祉については、地域包括ケアシステムが円滑に機能するよう、関係機関との連携強化に努められ、従事者の確保、育成を図られたい。在宅医療については、関係機関との調整のもとシステムの構築に努められたい。健康増進事業については、がん検診の受診率向上による疾病予防、また介護予防に努められたい。生活保護者の自立支援については、就労者数の増加に向けた対策に取り組まれたい」以上でございます。

○委員長 いかがでしょうか。御意見等あればお願いいたします。

○本池 これまた「介護予防に努められて」、介護予防ってどういう、介護保険の問題じゃなくて、違う……

○委員長 介護予防事業、多分もっと詳しい方いると思いますけど。

○後藤 多分広く入れていただいたんです。私は、地域支援事業を充実化させて介護予防に努められたいというようなこと書いたんですけども、いろんな皆さんの御意見を集約して、うまくまとめていただいたんです。

○本池 疾病予防があって、介護予防、介護、介護を予防するって。

○委員長 筋トレしたり、一番介護予防……

○小泉 いや、介護予防というのは、介護されないように予防するということなの。

○本池 そう、それってそういう意味ね。介護にならないように。

○後藤 要は介護保険を使わないように、自立して、いつまでもお元気でいてくださいということです。ただこれ、長瀬委員、これ並列でいいんですか、こういう考え方。健康増進事業について、がん検診と受診率向上による疾病予防、介護予防って、これ並列で並べている。

○宮田 介護予防って、地域包括ケアのほうに入っちゃうんじゃないの、違うの。

○後藤 地域包括だけのくくりじゃないんです。

○長瀬 うん。介護予防の場合だと、健康増進でいいのかも……

○後藤 大きくくくってね。じゃ、異議なし。

○宮田 私がちょっと何も書いていないので、申しわけないんだけど、保健福祉と

いうと、高齢者福祉が入って、生活保護、障害者が抜けちゃったんだよね。一言入れないと……

○委員長 今一文言っただけならば、もちろん皆さん御納得できるものになりますけども。

○宮田 柏の場合は、もう障害者のあれ、就労もやっているし、就労費、今障害者という就労支援とかね。あと、方針とすると、一番の課題はグループホーム、ケアホームだと思うけど。障害の人が、福祉的就労の人が昼間行くところは、柏はかなりいろんな数で充実している。もう入ってくれる人を探すほうが大変だから、かなり充実しているんだけど、要するに家にかわるところ、うちにかわるところ。もう施設は満杯じゃない。ケアホーム、グループホーム、でもそれ質問じゃ、私な……

○委員長 でも、どうなのでしょうかね。

○宮田 地域に暮らせるみたいな、そんな具体的なことじゃなくて。（「障害者が地域に暮らせる施設が……」と呼ぶ者あり）障害者というか、障害があってもとか、障害を持ってもとか。（「地域で安心して暮らせる体制を」と呼ぶ者あり）ちょっと前後で。それもちょっと入れておいたほうがいいんじゃないの。これじゃ抜けちゃう。

○委員長 いや、でも具体的にグループホーム、ケアホームの増設を検討されたいみたいな内容にするのか、障害を抱えていても地域で生活のできる環境……

○小泉 漠然としたほうがいいと思います。大まかのほうがいいと思いますよね。

○宮田 じゃ、障害を持ってもか。だから、別に先天的なもんじゃないじゃない。中途障害の人もあるわけだから、障害を持ってもって、障害者っていうよりかいいと思うよ。

○委員長 ただ、障害を抱えていても、地域で暮らせて……

○宮田 うん、「抱えていても」で。「抱えても」でね。「抱えていても」というと、もう潜在。「抱えても」とかさ。「障害を持っても」と、「障害があっても」とか。

○小松 いつ障害が抱えるようになるかわからないわけだから。

○宮田 障害者って余り言わないほうがいいんじゃない。よく字を変えて、平仮名にして障がいていても、障がい者ってくっつけちゃうと、その人がもう欠陥みたいな形になっちゃうらしい。「障害を持っても」とか、そういう書き方のほうがいいと思います。「抱えても」でも何でもいいでしょう。障害と者の間に何か言葉入ったほうがいいと思う。

○委員長 一応、じゃあくまで案文としてですけど、障害を抱えても地域で生活のできる環境づくり……

○宮田 その人らしくというのをに入れて。

○委員長 その人らしく……その人らしくというのと、結構いろいろ意見が出ちゃうと……

○宮田 だって、障害を抱えても地域にでもその人の思うようにということは、そ

の人が望むようにだね。

○後藤 自立支援とは違うんですか。

○宮田 自立もいろいろだから、だから「自立して」でもいいよ。

○委員長 「自立して地域で……」

○宮田 でも自立していない。自立ってすごくみんないろんなイメージがあるじゃない。自分で何でもできて、一人で暮らすというのがすごく普通の健常……

○委員長 「その人らしく」か。

○宮田 えっ、そうやって思わないかな。私……

○委員長 いやいや、確かに……

○宮田 その人が望むようにということよね。自立というと、本当に誰かに世話してもらったら自立していないみたいに思う人いるんじゃない。

○後藤 いや、でも自立支援ですから。自立するの、最後です。

○委員長 そういうのは、どうやら議論が割れてしまいそうですので、そこだけちょっとごめんなさい、宮田委員にちょっと……

○宮田 私がそここのところこだわっているという。皆さんはもう……

○委員長 抑えて、ごめんなさい。抑えて、じゃ障害があっても、地域で生活のできる環境づくり、そこを自分らしくとか、自立しているというところはちょっと余り、別に行かせて……

○宮田 でも、大体今ノーマライゼーションかしわプランでも、その人……（「その人らしくって出てくる」と呼ぶ者あり）「地域」というのと「その人らしく」というのは、絶対2つ入る。

○委員長 それ助川委員、後藤委員、よろしいですか。

○助川 個人の委員の思いが余り強くならなければ……どうしてもそのこだわりが出てくると……総論では賛成でも若干違ってくる。そこは任せます。

○委員長 公明党さんも「その人らしく」の一文を入れることは支持ということですね。

○小泉 そうですね。「障害を抱えても、その人らしく地域で暮らせる体制づくりに努めること」とかさ。

○委員長 ほかの人、じゃ「その人らしく」の一文を入れて……

○宮田 そうそう、それは今もうキーワードだから、入れておいたほうがいいと思うよ。

○委員長 「障害を抱えていても、その人らしく地域で暮らせる」か、「生活のできる」か、「体制づくり」か「環境づくり」か。（「暮らせる体制づくりに努めることとかね」と呼ぶ者あり）

○宮田 「暮らせるような支援をすること」とか、「体制づくりをすること」とか、どっちかだね。

○委員長 「暮らせる体制づくり」、環境づくり、体制づくり……わかりました、じゃ、それでいってみましょう。

○宮田 体制というのも、体の体制みたいなもんじゃなくて、よく……

○委員長 能動態とかの。

○宮田 うん、そっちのほうはやわらかいのよ。

○委員長 わかりました。じゃ、「障害を抱えていても、持っていて、その人らしく地域で暮らせる態勢づくりに努められたい」という一文でどうでしょう。

〔「そうですね」と呼ぶ者あり〕

○委員長 それでいいですか。

〔「はい、いい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 わかりました。じゃ、障害者福祉にも一文これで加わったということですね、高齢者から障害者の方まで。

○長瀬 1ついいですか。

○委員長 どうぞ。

○長瀬 母子保健なんですけど、この不妊治療の支援ってすごく今はやっちゃっているんですよ。悪くはないんですよ。でも、これによって不幸な人が結構出ているんです。これ何回でも続けるんですよ。何歳になっても何回でも希望があればどんどんやらせるんですよ。お金どんどん取るんですよ。産婦人科って、これ保険じゃないんで、自費だからがんがん取るんですよ。場所によっては高いところもあったりとか、成功率もさまざまだったりとか、とにかくやりたいって言えばやるんですよ。

でも、不妊治療するということは、女性ホルモンを非常に動かすんですね。そうすると、最終的にうちに来る人なんかの中には、不妊治療何回もやって体調崩して、体調崩して、最後40後半になって子供もうできないってなって諦めて、最後までできたのはがんだった、乳がんだったというのが結構あるわけですよ。だから、これってとっても不幸なことで、それともう一つは、医者である僕が言っているのかどうかわかんないけれど、婦人科、産科の、これをやっている産科たちのモラルというのはどこにあるのかということも考えなきゃいけないって僕なんか思うところなんです。だから、ここのところは別に、だからじゃないんですよ。そういうバックが、後ろがある、そういう、何というか、背景があることを考えて今の不妊治療支援の拡充というものを考えたときには、流れではあるんだけど、相談体制、今相談体制がないんです。やったらお金全部つけちゃっているだけなんです。そうじゃなくて、リスクとベネフィットというのがあると思うんですよ。それをちゃんと伝える義務というのがあると思うんですね、これ補助する以上は。だから、これをやることによってこういうリスクが多少ありますよとか、幾つになってこうやっている、こういうこともあるんですよ、でもいい人もいます、確かに。生まれて、ああ、よかったという人もいます。だけど、そういうことをちゃんと相談できる体制とか、あるいはインフォメーション、情報をちゃんと流すということも必要ですし、あと国の今のデータを待つんだというふうに言って、これはもう国がこれを、金つけてきたからやれと、それで国のデータが今把握、まだ国ができていないから、ああ、柏市もしていないって言うんですよ。でも、それじゃだめだと

思うんですよね。やっぱり柏市なりの評価が必要であって、そうじゃなかったら、柏市民、幸せにならないですよ、って僕が思って、これ書いたんですが、これは女性を守るためには絶対に必要なことだと僕は思っているんですけども。かわいそうな人、結構いるんですよ。何かやんわりでいいんですけども、それ露骨に、これ今言ったのはあくまでも裏の話であって。

○小泉 じゃ、相談体制の整備を入れたほうがいいんじゃない、そしたら。委員が言ったね。

○長瀬 そう。何ていうか、補助金だけじゃなくて、やっぱりその……

○委員長 じゃ、その御所見、おっしゃること、私は医師ではないので、わからないこともあるんですが、ただ要はリスクがあることは世の中に認知をされていなくてって、その部分に関しては確かに問題だと思うんで、この御所見、「医療対策事業の不妊治療支援に係る相談体制の整備及び治療の実績と成果に係る市としての把握に努められたい」というような一文を入れる形にいたしますか。ただ、ほかの委員の皆さんの御意見もあると思うんで。

[「いいですよ、それで」「いいんじゃないですか」と呼ぶ者あり]

○委員長 じゃ、「相談体制の整備と治療の実績と成果に関する把握に努めてください」という一文を入れますか。じゃ、「母子保健医療対策事業の不妊治療支援に関しては、支援に係る相談体制の整備、治療の実績と成果について」の案が、じゃ「相談体制の整備、治療の実績と成果に関する市としての把握に努められたい」ということで、最後に一文を入れる形にさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○委員長 済みません、じゃそれで、てにをは変わるかもしれませんが、そういう形で対応させていただきたいと思います。

以上でどうでしょうかね。保健福祉に関しては。

[「はい、いいです」と呼ぶ者あり]

○委員長 ではこういう形で。ありがとうございます。

では、次に教育について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 (9) 教育。「教育費については、さまざまな課題に対応できる予算配分とし、学校施設の耐震化については引き続き可能な限り早急に完了されるよう努められたい。教職員研修においては、初任者研修を初め、各種研修の充実を図られたい。不登校児童生徒の支援についてはさらなる充実を図られたい。教育行政全般について、社会情勢の変化に対応し、市民団体や関係機関との連携強化を図り、課題解決に努められたい。図書館及び分館、また学校図書館については、利用しやすい環境づくりを推進するとともに、将来的な展望をもって活性化に取り組まれたい。芸術文化振興事業についても充実を図られたい」以上でございます。

○委員長 御意見等ございましたらお願いいたします。

○宮田 4行目に、「教育行政全般について、社会情勢の変化に対応し」って変だから、「社会情勢の変化に対応し」から始まって、「市民団体や関係機関との連携を図り」、この中に一番上の「教育行政全般について課題解決に努められたい」というふうに……

○委員長 「教育行政全般について」というのを、場所をずらすわけですか。

○宮田 というのを、「課題解決に」の前に持ってきて。

○委員長 持ってくるわけですね。社会情勢の変化に対応しはこのまま。

○宮田 そこから始まったほうが。

○委員長 ここから始まる、わかりました。

○宮田 「ついては」って、みんなそういうふうには書き方しているの。

○山下 多分そういうフォーマットというか、あれなの。形式が……

○宮田 そうなっているんだ。

○後藤 「教育費については」、「不登校児童支援については」、なっている。（「みんなついている」と呼ぶ者あり）

○宮田 ここだけ「教育全般については」って、おかしいでしょう。

○本池 逆に一番上の教育費というんだったら、「教育行政全般の費用については」って書くか、そうしたら1つでいいわけでしょう。

○宮田 「は」を入れればいいということ。

○本池 「教育費については」って書いてあるじゃない。だから、ここに、下はほら、教育行政全般についてでしょう。同じ意味じゃない、そういう意味では。教育費といたら全般のことを言うわけでしょう。

○山下 ちょっと違うところもある……

○委員長 これ、多分全部並列で並べる上では、「は」を入れるのが一番かな。

○宮田 「は」を入れてくれりゃいいんじゃない。

○委員長 一番適切かなと。そうすれば……

○後藤 「は」が漏れていたり、あと「おいては」になったり、ちょっと……

○委員長 うん、そうですね。箇条書きのかわりに同じ形で書いているみたいですね。

○後藤 済みません、ここの主語の部分ですね。主語の部分の表現。

○宮田 何かちょっとここらだけ何か変だなと。

○後藤 「は」を入れたほうがいいということ。

○宮田 「は」を入れればいいんですよ。

○後藤 「教職員研修においては」ってどうですか、これ。「ついては」と「おいては」。

○山下 「ついては」ですね。（「ついてはですよ」と呼ぶ者あり）

○後藤 済みません。

○山下 これ特に初任者研修というのがあるんでしょうか。

○委員長 公明党さんですか。

○小松　そうです。初任者研修が結構充実してされていたんで、全てにとということなんですが、「初め」にしたの、だから。

○山下　いや、だから、「初任者研修を初め」ということは、特に何か要望というんですか。

○宮田　そこがすごく強調されているんです。

○小松　特に初任者研修が一番充実されていた、時間とすると。

○日下　初任者研修だけじゃなくて、5年目研修とか7年目研修とかっていっぱいあるんですよ。

○小松　うん。だから「初め」で各種研修の……

○日下　初任者研修なんて物すごく多かったのを少し減らしてきているんだけどね。多けりゃいいというもんじゃなくて、研修に行くというのは子供たち自習することではあるからね。

○山下　結構問題点もある。

○日下　でも、「充実」というのはいいんじゃないですか、「充実」というのはね。

○宮田　そこの体制ができればいいんでしょう。ほどほどにやれという……

○山下　いや、ちょっと私が聞きたかったのは、研修っていくつもあるのに、この初任者研修というのが何か問題があったりとか、要望があるのかなというのをちょっと確認したかったんですが。

○宮田　初任者研修含め、ほかの研修もという意味ですよ。（「そういう意味です」と呼ぶ者あり）

○小泉　「初め」じゃなくて、「含め」にしたらいんじゃないですか。

○宮田　そこを強調する必要があるのかということです。

○後藤　強調する意図があったんじゃないんですか、違うんですか。（「それを聞きたいんです」と呼ぶ者あり）

○宮田　そこを強調しなくてもいいんじゃない。

○本池　もう最初からだね。最初だからです。

○小松　初任者研修が結構研修の量として多かったんで。資料見るとね、研修時間が多かったんで……それを「初め」にしたんです。だから、ほかの研修全部書くことできないから。

○山下　いや、だからこそ例えばほかの5年目とか管理職の研修を充実させたほうがいいであったり、何か他に漏れているところを充実させるべきじゃないかとか、あるいは現場で過ごす時間を奪っているんじゃないかというような意見もあるのではないかなとは私は思うんです。

○委員長　どうでしょうか。「初任者研修を初め」を入れるか入れないか、例示として、やるかやらないかというこれは……

○宮田　じゃ、入れないんだったら、さっきの、そういうのってほかのときは何と言うの。初任者研修って言わないの。

○山下　5年目研修、10年目研修ですか。

- 宮田 そういふのをまとめて何ていふの。
- 山下 教員研修。
- 宮田 教員研修か。これ「職員研修においては」って、「教職員研修については」になっている。
- 後藤 強調する必要性はなければ、もういいんじゃないですか。「教職員研修については、各種研修の充実を図りたい」
- 小松 「充実図りたい」でいい。
- 委員長 とりあえずこれを最初出していただいて——いいんですかね。なので、強い意図が何か……なので、別にどちらでもよろしいかと思えますけど。
- 小松 どっちでもいい。
- 委員長 どちらでもいい。どちらでもいいんですか。
- 小松 教職員研修を充実させてもらいたいということが趣旨であって、時間数見ると、初任者研修というのが非常に占めていたんで、それを含めてということ。
- 宮田 全てというんだったら、特に強調すべきでないんじゃない。
- 山下 何か全てってしていただいたほうが、切れ目なくやってもらいたいというのもあるので。（「それはそうですね」と呼ぶ者あり）
- 委員長 二重になっちゃいますけど、「教職員研修については各種研修の充実を図りたい」と、それとも「教職員の育成については」みたいな言い方に変えて、「各種研修の充実を図りたい」なんかに……（「それきれいですね」「それがいいです」と呼ぶ者あり）
- 山下 済みません。せつかくまとめていただいたのに、多分研修にしたほうが研修事業っぽくなると、育成になるともっと広く聞こえませんか。
- 委員長 いや、だから「教職員研修については、各種研修の充実を図りたい」だと、研修、研修になっちゃうんで、「教職員の育成については、各種研究の充実を図りたい」のほうが、研修を2回使わないからいいかな。
- 山下 はい。
- 委員長 それだけですけど、何か懸念されるどころあれば……
- 山下 了解です。
- 委員長 大丈夫ですか。何か問題があれば、私教員じゃないんでわからないんで。
- 山下 もう一度お願いします。
- 委員長 「教職員の育成については、各種研修の充実を図りたい」か、「教職員研修については各種研修の充実を図りたい」
- 小泉 同じ「研修」、「研修」重なっちゃうから、「育成」がいいよね。
- 後藤 「育成」のほうが何か大きいんじゃないですか。その中に研修。（「そうですね。それがいいです」と呼ぶ者あり）
- 委員長 じゃ、そんな感じで大丈夫ですかね。
- [「はい」と呼ぶ者あり]
- 委員長 ほかは何か大丈夫ですか。ほかの……

○小泉 あと入れてほしいのは、図書館のね、公明党が出した図書館関係の1番の「学校図書館については、専任の図書館司書の配置に努め」というのをに入れてほしいんだけど、だめかしら。（「いいですね」と呼ぶ者あり）

○宮田 そしたら、分館とくっつけないほうがいいんじゃないの。

○日下 うん。だからそれを、また「学校図書館については」ってその後だから、その後に専任……

○宮田 じゃ、その図書館分館を先にやって、その後に「学校図書館においては」とかってつなげたほうがいいよね。その図書館の配置。

○本池 これは、図書館というのは、普通の大きな図書館言っているんでしょう。分館というのは、それぞれ近隣センターにある……

○小泉 だから、「また学校図書館については」の後に、「専任の図書館司書の配置に努め」ということを入れてほしいんです。それで「利用しやすい」……

○宮田 でも、それって最初とくっついちゃうよ、この文章だと。

○助川 一個一個ちゃんと区切って。

○宮田 だから、図書館、その図書館と分館についてはどうのこうのって言って、学校図書館はって……

○助川 学校図書館は学校図書館で、地域の図書館ではないんで、分けてつくったほうがいいですよ。

○宮田 でも、図書館もちゃんと専任の人に、司書少なくなっているんだよね。（「少なくなっている」と呼ぶ者あり）だから、一緒にしちゃってもいいか。

○山下 図書館司書を全校に配置してほしい。（「そうそう、そういうことなんですよ」「司書だ。司書でいい」と呼ぶ者あり）私は、「図書館指導員」ってしたんですけど、司書のほうがきっと。

○小泉 司書のほうがいいですね。

○山下 妥協して指導員くらいってなれば、私はそれで。

○宮田 それなら、司書だったらさ、図書館も必要だよ。分館なんか誰もいないから。

○小泉 だから、つなげていいんじゃないですか、それは。（「いい、いい。つなげてね」と呼ぶ者あり）

○宮田 いや、学校のことだけかなって思ったけど、分館特に誰もいないんだよ。

○委員長 じゃ、どうしましょうか。ちょっと日本語として難しいところもあるんですけど、最後のところの「将来的な展望をもって活性化に取り組まれない」ところがどれだけを残すかどうかなんですけど、「利用しやすい環境づくりを推進するとともに、専任の図書館司書の配置に努められたい」にするといいですか。短くはなるんですけど、将来的に展望がどうこうって、これはもちろん重要だと思うんですけど、どうしますかね。

○宮田 それ何。新中央図書館のことでしょう。

○委員長 そうなんです。ここで書いてあるのはそういうことなんです。

○宮田 将来的な展望をもってというのは、そういうことじゃないの。

○委員長 分館同士のネットワークをもっと強化してとか、そういうことなのかなと思ったんです。

○本池 分館は分館としてあっても、今の図書館じゃどうしようもないとは言わないけれども、やっぱり、不十分だと思うよ。だから、やっぱりこれは将来的な展望というのは、新図書館のことを言っているんでしょう。（「だろいな、きっとね」「誰が書いたんだ」と呼ぶ者あり）

○長瀬 これ僕のところが引っ張られていると思うんですが、僕の意味が違うんです。これ書いたのは、現状に合った何ていうか、あり方というか、それを検討し、結局理想を言えばもっと予算つけて……（「10ページ。10ページだ」と呼ぶ者あり）理想だったら、それはお金がつくんだったら、新図書館つくりたいというのもあると思うんですよ。だけど、今の予算の中でやるとすると、現状の中で何が理想、必要なのかも、今の現状に合ったやり方をしなければ、結局夢で終わっちゃうので、だからそういう意味なんですって、別に何ていうか、将来的な展望をもって活性化に取り組みたいというのも、何ていうか、建物をつくれと、そういう意味ではないんですね。それは、つくれることはあるならばいいと思うんですけれど。

○助川 最初に委員長が変えたじゃないですか。あの文章をもう一回言ってもらって、それでいいんじゃないですか。委員長、もう一回お願いします。

○委員長 じゃ、最後のこの「利用しやすい環境づくりを推進するとともに、専任の図書館司書の配置に努められたい」というほうが……「専任の図書館司書の配置に努められたい」

○本池 いいんじゃないですか。

○宮田 じゃ、もう将来の、中央図書館要らない。

○助川 要らないって誰も言っていないわけじゃないですか。言っていないことに対して入っているわけなんで、別に要らないというんですかね。（「言っていない」と呼ぶ者あり）

○宮田 だけど、ほら、さっきの障害福祉みたいに急についちゃう場合もあるから、今の現状と一緒に、別にお金があれば別にいいわけでしょう。

○助川 個人的に言えばつくりたいですけど。ただ、これを、決算審査の要望、特に決算の評価としての意見要望として、僕はこれは要らないんじゃないかと思えますけど。（「要らないですよ」と呼ぶ者あり）一般質問であればそれで言いますけど。経営委託に対する事業が24年度で入っていたとするならば、そういったものを入れることはあれですけど。

○宮田 でも、入っていないからこそ入れるんじゃないの、将来的なことを。

○助川 これには入っていないわけなんで、別に……

○宮田 だって、予算ついていれば全然問題ないんじゃない。

○小泉 24年度の決算に対する意見要望だからね。（「だから、入っていない」と呼ぶ者あり）

○本池 今のまんまでいいとは言えないということで、それ展望は展望としてね。

○助川 私は、委員長のやつが賛成です。

○宮田 じゃ、それは今の現状としてはいいんだけど、例えばみんな遠慮して、お金がないから無理だって思っているんだけど、柏市にとっては必要って割とみんな多く思っているんだから、そういうこと検討されたいのなら、入れてもいいんじゃないの。将来的な展望をもってって——「活性化」というのはおかしいよね。

○本池 これはあれよ。長瀬委員が書いてあるのは、今後のあり方について再検討が必要であるって書いてあるんだから、今後のあり方の中で、これも含めて言えばいいでしょう、今後のあり方だから。

○委員長 とりあえず、とりあえず今回に関しては、図書館司書の配置を求める……

○後藤 ここに書いてあるんだ。公明党さんのところに、学校図書館。学校図書館活性化……「将来的な展望をもって取り組まれない」ですよ。「活性化」は要らない。さっき委員長言ったように……

○委員長 どうされましょか。最後一応、さっきの文案だと、この「将来的な」の部分のカットして、「図書館司書の配置に努めてください」という一文にしたいなというのを……（「それでいいと思います」と呼ぶ者あり）そこから先はよろしいですか、それで。

〔「いいと思う」と呼ぶ者あり〕

○委員長 じゃ、そういう形で進めたいと思います。

〔「はい。じゃ、将来的はカットですね」と呼ぶ者あり〕

○委員長 そうですね。長瀬委員、よろしいですか。

○長瀬 大丈夫です。

○委員長 じゃ、次に経済産業について、案文を事務局に朗読をいたさせます。

○事務局 （10）経済産業。「労政事業については、若者・障害者・高齢者を中心に支援強化を図り、保育・医療・介護等の成長分野への就労支援に努められたい。農業振興については、新規就農者の育成を積極的に進めるとともに、農家の後継者への支援、環境基盤整備に努められ、競争に強い特色ある農家の育成を図られたい。また、新規就農者育成事業については、就農希望者等の意見・要望等の把握や事業終了後の就労に向けた支援等の一層の充実を図られたい。市場再整備事業については、迅速な耐震化の推進とともに、場内業者との調整を図り、空き店舗対策の強化等の持続可能な施設整備を図られたい」以上です。

○委員長 御意見等ありましたらお願いいたします。

○宮田 何か1行目の、「若者・障害者・高齢者」、「支援強化を図り」まではいいんだけど、次の「保育・医療・介護等の成長分野への就労支援」って、これどういうこと。

○本池 保育園とか、できるじゃない。だから、就労ということは、そこで勤められる、そういう人材育成なんじゃないですか。（「いや、これハイブリッドなんじゃないの」「公明党さんと清風さんの」と呼ぶ者あり）

○助川 これ新規就農者の育成についてですが、これ2つ入る、分けて入るところというのは、大きく変わるんでしょうか。「新規就労者の育成を積極的に進める」とことと「新規就農者育成事業については、意見要望を聞いて、支援の一層の充実を図りたい」ということでは、若干かぶるならかぶるで……

○山下 後半のほうカットでいいんじゃないですか。

○委員長 カットする。いや、別に結構ですけど、私。カットしてもよろしいんですかね。要はあれですよ。前段は積極的にやれということをしていて、2点目は一層充実、その就労後の支援を充実させるとか、内容に違いは多少あるみたい。

○助川 新規就労者の育成は一つそれとして、項目とした上で、農家の後継者の支援はまた違う分としてつけるということととか、そういうところで調整したほうが……

○小泉 公明党は農家の後継者の支援をお願いしているんですけど。

○助川 ちょっと上の「新規就農者の育成積極的に進めるとともに」というのはちょっと外して、下を充実させて。

○小泉 そうだよ。上外してもいいと思うんですけど、どうでしょう。

○委員長 公明党さんの労政の2番目のやつじゃないですかね。若者・障害者・シルバー。

○後藤 ただ、この間のこの委員会の視察じゃないですけど、競争に強い特色ある農家、六次産業化とか今言いますけど、競争に強くて特色ある農家の育成というのは、これからすごく大事ななって思うんですよ。（「大事だよ」と呼ぶ者あり）今までのつくりっ放しじゃなくて、やっぱりああいう工夫しているところにはどんどん支援をして育てていくということはすごく大事ななって思います。

○委員長 じゃ、とりあえず1文目から固めていってしまうんですけど、これ1文目どう……

○宮田 1文目の若者って、何を指しているの、若い人って。障害者・高齢者というのは、割とそういう支援を柏はやっているからいいけど……（「いや、若者も今職がない……」「職がないからでしょう」と呼ぶ者あり）

○小泉 そうそう。公明党として出したのは、やっぱり若い人も仕事が、就職できない若者が多いと。（「この雇用が深刻だろうね」「続かなかつたりね」「ニートがいたりとかさ」と呼ぶ者あり）

○宮田 だから、この人たちの支援強化を図って、保育、医療、介護等への就労へって持っていくの。

○小松 いや、それは関係ない。

○小泉 これは、清風と公明党くっついちゃっているから。（「一回切らないと」「切らないとだめなの」と呼ぶ者あり）

○宮田 じゃ、「支援強化を図りたい」（「そうそう」と呼ぶ者あり）

○後藤 労政で、「若者・障害者・高齢者を中心に支援強化を図りたい」ですか。

○日下 中心にというと、ほかに何があるんですか。

○委員長 中高年、中高年になるとリストラされる可能性があるんで、ただこの中では公明さん……ここにメインのターゲット当ててという意味合いなのかもしれないです。これどうしましょうか。これ就労支援の強化って、「労政事業について、若者・障害者・高齢者を中心に就労支援の強化を図りたい」で一回切りますか。

〔「一回切ったほうがいいと思う」と呼ぶ者あり〕

○委員長 分野の話はどうしますか。

○宮田 特に、じゃ若者・障害者・高齢者を教育するわけね。

○後藤 分野と対象者がぐじゃぐじゃになっている。

○宮田 成長分野が保育・医療・介護。

○後藤 今就労の場たくさんできています。例えば保育園たくさんできているとか。（「そうだね、足りないところはね」と呼ぶ者あり）

○宮田 でも、一番の問題って、すごく単価が安いということじゃない、特に。（「それはありますね」と呼ぶ者あり）だから、資格なくても……

○本池 そこまで言っちゃうと、ちょっとうちだけでできることじゃないです。

○委員長 ここは、例えば「就労支援を図りたい」の後は、「特に保育、医療、介護等の成長分野への就労支援に努められたい」入れて……

○後藤 豊四季台のモデルもあるし、柏市の保育園の増園なんかもある中で、就労の場はできているけど、そのマッチングがうまくいかないというところもやっぱりここを埋めてもらうことはすごく大事かなと思うんですが。

○委員長 じゃ、二文に分けて残すという感じですね。成長分野の就労支援も残すということですね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 わかりました。

○日下 それから、就労に結びつくように、やっぱりあれだよ、対策というか、政策とか、そういうものがないと結びつかないわけですよ。

○委員長 若者関係の就労支援は、頑張ってるんですけどね。

○宮田 何かこの変なものは、何か変だね。

○助川 労政事業については、恐らく先ほど若者なんかはこの若年者の就労支援の開拓員配置事業とか、もしくは柏市企業合同就職面接でも、参加企業23社に対して参加休職者127に対して12人でどうなのみたいな質問も長瀬委員からされていたし、ほかの委員の皆さんもそれぞれされていたので、労政のところはしっかりと意見要望としても出てくると思うので、分けていてもらったほうがいいなと思います。一文に無理やりまとめるよりも。（「そうですね」と呼ぶ者あり）

○委員長 では、一応「若者・障害者・高齢者を中心に就労支援強化を図りたい。特に保育・医療・介護等の成長分野への就労支援に努められたい」でどうですか。もしほかに文言があれば変えますので。

〔「賛成です」と呼ぶ者あり〕

○宮田 特にというのをに入れて。

○日下 特に。

○委員長 特にでいいのかどうかはわかりませんが、問題があったら適当に…

○宮田 この文を2つに切れということね。

○委員長 そうですね。じゃ、そういう感じでちょっとまとめていただけますか。

あと、農業に関する4行、助川委員御指摘のとおり、1行にできればまとめたいということですが。

○長瀬 済みません、下側のやつって、僕が出したやつが結構多いのかもわかんないんで、これって就労者育成事業というのは、この上の一文の中の新規就農者の育成を積極的に進めるといふところにかかわると思うんですね。ですから、下のほうはほとんどカットしていただいてもいいんじゃないかと思うんです。

それで、あとそれからその1文目のところの「農家の後継者への支援」というのがこの後の「就労に向けた支援等の充実」とかというのにもなるのかなと思うんで、カットしてしまっても悪くはないかなと。

○委員長 わかりました。もしそのかわりにその上の一文で何か追加したい文言等があればおっしゃっていただければ。

○長瀬 新規就農者の育成を進めるのはいいんですが、少し工夫に欠けている気がしていたんで、これを入れたんですね。それは、実際に希望するような人のところがどういうことを求めているのかを調査していないんですよ。なので、そういうニーズをちゃんと図ってからやったほうがもっと効率いいんじゃないかと思った意味なだけです。なんで、そんなに工夫というか、がもう一つ必要じゃないかという程度の内容です。

○委員長 まだ文言としては、今のままだでも、受け入れる……

○長瀬 「積極的に進めるとともに」、いいんじゃないですか。

○委員長 とりあえずはよろしいですか。

○長瀬 下はなくても。

○委員長 わかりました。ありがとうございます。ありがとうございます。

では、一応今長瀬委員の申し出をいただきまして、一応下の文章の内容については、上の文章で包含、含めているというようなお話をいただきましたので、一応この農業振興について、「新規就農者の育成を積極的に進めるとともに、農家の後継者への支援、環境基盤整備に努められ、競争に強い特色ある農家の育成を、農家の育成、育成を、育成に努められたい」

〔「育成に努められたい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 「育成を図られたい」でいいんですかね。こういう文章でいきたいと思えます。

○小泉 「育成に努められたい」のほうがいいんじゃないですか。

○長瀬 でも、その前に「努められ」って書いてある。（「連続しているんだ」「そうか、だから図られたいでいいです」「オーケーです」と呼ぶ者あり）

○委員長 じゃ、最初、当初助川委員のおっしゃったとおり、上の一文でいくということで……

〔「下のほうは外して」「またから外すんですね」「またから図りたいに」と呼ぶ者あり〕

○委員長 最後、市場の再整備。市場はいかがですか。耐震化と空き店舗対策。

○後藤 いいんじゃないですか。ポイント抑えていると思うんですけども。（「いいと思います」と呼ぶ者あり）

○委員長 よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 次に、ではこちらの案文で進めさせていただきたいと思います。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長 次に、都市・北部整備について御協議をいただきます。

また、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 （11）都市・北部整備。「北部整備、柏駅周辺再開発事業の推進については、社会経済情勢の変化に対応しつつ、採算性、環境問題を考慮し、検討されたい。低炭素都市づくり推進事業については、関係部署による綿密な連携のもと、着実な推進を図られたい」以上です。

○委員長 御意見等ありましたらお願いをいたします。

〔「やわらかくしましたね」と呼ぶ者あり〕

○委員長 特に大丈夫ですか。いろいろある部分なんで、こういった形にまとめさせていただければというふうに考えております。

○委員長 よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長 では、次に土木について御協議をさせていただきたいと思います。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 （12）土木。「通学路の安全対策として、信号機・ガードレール・道路照明等の交通安全施設の充実と交通安全教育の普及を図られたい。浸水被害解消に向け、水害対策の推進に取り組まれたい。駐車場事業については、周辺の民間駐車場の状況を踏まえ、適切な運営を検討されたい。道路の維持管理については、市民からの要望に迅速に対応できるよう予算配分を図られたい」以上です。

○委員長 いかがでしょうか。御意見等ありましたらお願いいたします。

〔「いいんじゃないですか」と呼ぶ者あり〕

○委員長 特に何もなければ次に移りたいと思います。

病院事業会計について御協議をいただきます。

まず、案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 2、病院事業会計について。「病院事業会計については、医師、看護師の体制強化など、さらなる医療体制の強化に努めるとともに、柏市立柏病院中期構想を機軸に、今後の病院のあり方等の方針を早期に確立し、市民からの医療ニーズ

の多様化に継続的、安定的にに応じていくとともに、さらなる病院経営の効率化及び健全な経営基盤の構築に努められたい」以上です。

○委員長 御意見等ありましたらお願いいたします。

○宮田 何かどこか「公立病院として」というのを入れたほうがいいんじゃないですか。これだと普通の民間病院と同じだね。例えば今後の公立病院としてのあり方とかさ。やっぱり公立の意味というのは、すごく今までぶつかって、ようやくこの中期構想ができて、小児科を入れたりとか、要するに民間で対応できない部分というのを入れようとしているわけでしょう。

○本池 じゃ、今後の公立病院のあり方ってしたらどうかね。

○委員長 多分この日本語の文章だと、この病院のあり方というのは、市立柏病院それ自体を指しているのだから、今後の公立病院のあり方等の方針ってなると、一般論みたいな公立病院のあり方になってしまうと思うんですよね。なので……

○後藤 もうここのくくり自体が、だって公の病院のことについて……病院事業会計、このくくり自体がもう公の病院というところをターゲットにしているから。ただ、おっしゃっていることわかりますね。（「じゃ、いいんじゃない。事業会計そのものが市立病院だからね」「そうだよ」「いいじゃないですか」と呼ぶ者あり）

○委員長 一応公立病院としての中期構想という文言が出ているので、そんなにあれかなとは思いますが……

済みません、じゃあとこれ、申しわけありませんが、一応こちらの文言でいくのがよろしいかなというふうに思いますので、そのような形で進めさせていただきたいと思います。

次に、水道事業会計について御協議をいただきます。

案文を事務局に朗読いたさせます。

○事務局 水道事業会計。「水道事業においては、災害に強い設備の整備を継続的に進めるとともに、危機管理体制を確立し、計画給水人口、計画最大給水量を適切に把握し、安全かつ良質な水の安定的な供給に努められたい」以上です。

○委員長 よろしいでしょうか。

[「大丈夫です。はい」と呼ぶ者あり]

○委員長 特にこの部分、何もなければ、このまま出して進めさせていただきたいと思います。

[「いいです」と呼ぶ者あり]

○委員長 一応この意見書については、ほかに何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。

なければ、ただいまの協議における修正箇所について、いま一度ここで確認をしたいと思いますが、可能ですか。大丈夫ですか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○委員長 では、事務局に内容を朗読いたさせます。

○事務局 まず（１）番、安全・安心。「市民が安全で安心して暮らせるまちづく

りの推進のため」、「サポカー」はまた後ほど正式名称調べますので。「サポカーや地域住民によるパトロール等のさらなる防犯対策の充実に努められたい。また、消防については、充足率の向上に努めるとともに、消防団は社会情勢等の変化に合わせた取り組みを図られたい」

(2) 財政。「歳入においては、収納率の向上を図り、不納欠損、不用額の縮減に努められ、税収のみならず、市の財産を活用した広告収入事業等による収入増を推進されたい。公有財産の未利用地については、売却処分も含め有効活用を図られたい。市債については、借入料率が低利なため、借り入れ約款の内容を精査し、繰上償還等を検討されたい。また、国に対しては引き続き地方財源の拡充、補助負担金の増額を求められたい。歳出においては、補助金・助成金の交付適正化を図るとともに、契約、特に随意契約の締結に当たっては、財務規則の遵守及び管理監督体制の強化を推進されたい。委託事業全般については、その事業を把握し、評価し、適切な見直しを図られたい」

(3) 行政改革。「地域支援、子育て、環境、教育等の組織で横断的に取り組む施策については、統括する部署において事業全体の進捗状況を把握するとともに、関係部署の綿密な連携のもと、効果的かつ効率的な事業推進に取り組まれたい。職員研修については、一層の充実に努められたい」

(4) 地域づくり。「市民との協働事業については、庁内連携だけでなく、市民や関係団体との協働が重要な役割を担う時代となっており、協働事業全体の把握とコントロールに努められたい。男女協働参画社会の施策については、さらなる事業の改善を図られたい」

(5) 市民生活。「国民健康保険事業の運営に当たっては、引き続き市民の生活実態を捉え、的確な運営に努められたい。消費生活センターについては、機能の充実に努められたい」

(6) 環境。「放射能対策については、引き続き市民の不安解消等に取り組まれたい。東京電力福島第一原発の事故による放射能対策費は、全て国及び東京電力に対して損害を補償するよう求められたい。また、エネルギー資源の有効活用とCO₂のさらなる削減に努められたい。再生可能エネルギーの導入についても積極的に取り組まれたい。ごみ問題については、減量化対策を推進するとともに、清掃工場体制の見直しを検討されたい」

(7) 子育て支援。「子育て支援については、保護者の心身の疲労に配慮するとともに、孤立化を防ぐため、利用しやすい相談支援体制の構築を図られたい。また、認可保育園の増設等により、引き続き待機児童の解消に努められ、病児、病後児保育、一時預かり保育等の推進にも取り組まれたい」

(8) 保健福祉。保健福祉については、地域包括ケアシステムが円滑に機能するよう、関係機関との連携強化に努められ、従事者の確保、育成を図られたい。在宅医療については、関係機関との調整のもと、システムの構築に努められたい」障害福祉は、ここで入れてよろしいでしょうか。ちょっと入れる箇所がちょっとあれだ

ったんですけども、いかが……

○委員長 最後かここかということですか。

○事務局 そうですね。最後、また母子保健が入ると思うんで、その前になります。

○委員長 じゃ、結構ですよ。じゃ、今ここに入れて、とりあえず入れていただいて。

○事務局 わかりました。「障害福祉については、障害を抱えてもその人らしく地域で暮らせる態勢づくりに努められたい。健康増進事業については、がん検診の受診率向上による疾病予防、また介護予防に努められたい。生活保護者の自立支援については、就労者数の増加に向けた対策に取り組まれたい。母子保健医療対策事業の不妊治療支援については、相談体制の整備、治療の実績と成果に関する把握に努められたい」

(9) 教育。「教育費については、さまざまな課題に対応できる予算配分とし、学校施設の耐震化については、引き続き可能な限り早急に完了されるよう努められたい。教職員育成については、各種研修の充実を図られたい。不登校児童生徒の支援については、さらなる充実を図られたい。教育行政全般については、社会情勢の変化に対応し、市民団体や関係機関との連携強化を図り、課題解決に努められたい。図書館及び分館、また学校図書館については、利用しやすい環境づくりを推進するとともに、専任の図書館司書の配置に努められたい。芸術文化振興事業についても充実を図られたい」

(10) 経済産業。「労政事業については、若者・障害者・高齢者を中心に支援強化を図られたい。とりわけ保育・医療・介護等の成長分野への就労支援に努められたい。農業振興については、新規就農者の育成を積極的に進めるとともに、農家の後継者への支援、環境基盤整備に努められ、競争に強い特色ある農家の育成を図られたい。市場再整備事業については、迅速な耐震化の推進とともに、場内業者との調整を図り、空き店舗対策の強化等の持続可能な施設整備を図られたい」

(11) 都市・北部整備。「北部整備、柏駅周辺再開発事業の推進については、社会経済情勢の変化に対応しつつ、採算性、環境問題を考慮し検討されたい。低炭素都市づくり推進事業については、関係部署による綿密な連携のもと、着実な推進を図られたい」

(12) 土木。「通学路の安全対策として、信号機・ガードレール・道路照明等の交通安全施設の充実と交通安全教育の普及を図られたい。浸水被害解消に向け、水害対策の推進に取り組まれたい。駐車場事業については、周辺の民間駐車場の状況を踏まえ、適切な運営を検討されたい。道路の維持管理については、市民からの要望に迅速に対応できるよう予算配分を図られたい」

2、病院事業会計。「病院事業会計については、医師・看護師の体制強化など、さらなる医療体制の強化に努めるとともに、柏市立柏病院中期構想を機軸に、今後の病院のあり方等の方針を早期に確立し、市民からの医療ニーズの多様化に継続的、安定的に応じていくとともに、さらなる病院経営の効率化及び健全な経営基盤の構

築に努められたい」

3、水道事業会計。「水道事業においては、災害に強い設備の整備を継続的に進めるとともに、危機管理体制を確立し、計画給水人口、計画最大給水量を適切に把握し、安全かつ良質な水の安定的な供給に努められたい」以上でございます。

○長瀬 済みません、1カ所だけいいですか。

○委員長 はい、どうぞ。

○長瀬 病院のところなんです、ちょっと聞いていて気になったのが、「ともに」が2回出てきて、「努めるとともに」で、「応じるとともに」っていくところなんです、これ「医療ニーズの多様化に応じ」とが……

○委員長 その「ていくとともに」をカットしても大丈夫なんじゃないかということですか。

○長瀬 何となく聞いていて、「ともに」、「ともに」というのがあったんで、何となく気になっちゃったんです。

○委員長 よろしいかと思う。じゃその今の長瀬委員のおっしゃった形で、「ていくとともに」を削るといような形にしたいと思います。

それでは、ただいまの内容を決算審査報告書の意見・要望といたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ者あり]

○委員長 以上で意見・要望の協議を終了いたします。

なお、決算審査報告書の作成については、正副委員長に御一任を願いたいと思います。

○委員長 それでは、これより順次採決をいたします。

○委員長 議案第21号……

○長瀬 済みません、いいですか。

○委員長 どうぞどうぞ。

○長瀬 これ一番最後のところにあるのは、これ僕書いたんですが、これはどういうふうにしたらいい。

○委員長 ごめんなさい。これについては、また後でお伝えします。

○長瀬 そうですか。わかりました。

○委員長 ごめんなさい。これですよね。最後の意見のところですね。

○長瀬 はい、大丈夫です。わかりました。済みません。

○委員長 いえ、とんでもないです。ごめんなさい、私の説明不足で申しわけありません。

先に、では採決を行いまして、長瀬委員からお話がありました部分は、少し時間をとらせていただきたいと思います。

○委員長 これより順次採決をいたします。

○委員長 議案第21号、平成24年度柏市歳入歳出決算の認定について採決をいたします。

本案を原案のとおり認定するに賛成の方の挙手を求めます。

挙手多数であります。

よって、議案第21号は原案のとおり認定すべきものと決しました。

○委員長 次に、議案第22号、平成24年度柏市病院事業会計利益の処分及び決算の認定について採決をいたします。

本案を原案のとおり可決及び認定するに賛成の方の挙手を求めます。（「病院」と呼ぶ者あり）

○委員長 挙手全員であります。

よって、議案第22号は原案のとおり可決及び認定すべきものと決しました。

○委員長 次に、議案第23号、平成24年度柏市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について採決をいたします。

本案を原案のとおり可決及び認定するに賛成の方の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第23号は原案のとおり可決及び認定すべきものと決しました。

○委員長 以上で当委員会に付託されました案件の審査は全て終了いたしました。

どうでしょうか。議会事務局の皆さんに、長瀬委員のお話に関しては、これは委員会中にお話をしたほうがよろしいんですか、それとも形としてはいっそ閉会する形になるんですか。委員会中でよろしいんですか。（「はい」と呼ぶ者あり）ごめんなさい。本来お配りした意見・要望のこの各議員の御意見をまとめられたものの最後の末尾のページに、決算審査別委員会、この運営、執行部とのやりとりに関する御意見が未来会議柏、長瀬委員から提出をされました。

一応私のほうでは、昨日副委員長を交えて打ち合わせしたとき、これ書いてありましたよね。（「はい」と呼ぶ者あり）議会事務局も含めて意見交換をさせていただいたんですが、決算の内容に関する要望として意見・要望のこの報告書に載せるのは難しいかもしれないけれども、議場において私が発言を、報告の際、口頭では報告ということですかね、という形で執行部に対してお伝えするという形であれば、歳入歳出に係ることではないんですけども、見える形で執行部にお伝えすることは可能だというようなお話でありましたので、今回いただいた内容、趣旨を踏まえながら、何らかの形で報告の際に触れるという形をとるとともに、先般いろいろ、本日の議会運営委員会でも質疑があったんですが、市長の答弁に関して、私ども議事進行に関しては問題があるという見方もあるかもしれませんが、それに関しても合

わせて非公式の場で執行部に対して私のほうからお伝えをするというような形をとらせていただきたいと思いますと思うんですが、いかがでしょうか。

[協議]

○委員長 先ほどの長瀬委員のところは、一応形としては取り下げるという形ですけど、いろんな会派の御意見いただきながら、最後は私のほうで一任していただいて、本会議における対応は決めさせていただきたいと思います。

[「お願いします」と呼ぶ者あり]

○委員長 ということで、お疲れさまでございました。長期間にわたりありがとうございました。

以上で当委員会に付託された案件の審査は全て終了いたしました。

これで閉会いたします。ありがとうございました。

午後 3時39分閉会